



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2001 : CREATE AWARENESS — TAKE ACTION

「ロータリー2001：意識を喚起し—進んで行動を」

2000～2001年度・国際ロータリーテーマ／フランク・J・デブリン会長

「さわやかに全員参加で行動を」

2000～2001年度・東京新南ロータリークラブテーマ／山下忠治会長

本日の例会 8月4日 第666回例会

◎卓話 イニシエーションスピーチ

「包む文化」

当クラブ会員

(株)アンゼン・パックス代表取締役社長 尾関 武男 君

本日のロータリーソング 君が代 It's a small World

本日の演奏 ピアノ 泉 晶子 さん

シュベルト 「即興曲集」より

シュベルト ピアノソナタイ長調 作品120

先週報告 7月28日 第665回例会



小湊ソングリーダーのリード
《初めてだそうです。》

◎会長報告

①夏の例会中は開襟シャツで通したいと思いますので、よろしく願いいたします。

②先週例会後、石井会員のお見舞いに行ってきました。7/13に腸捻転の手術をされましたが、順調に回復され近々退院の予定です。

◎幹事報告／千代田グループIMについて

IM準備会が7月27日開催され出席しました。

昨年と同様にグループ開催となります。芝RC、築地RC、シティー日本橋RC、日本橋西RC、新南RCの5クラブで来年1月か2月に開催の予定です。

経費を掛けずに実質討論と内容充実でいきたいとの事です。テーマ等は次回8/7の会合で決定します。

◎出席報告

会員67名／出席38名／欠席29名（出席規定免除者6名）
ビジター2名

◎慶事披露

100%出席祝／福島賢哉君（3年）

次週 8月11日（金）は休会です。

次回予告 8月18日 第667回例会

◎卓話予定『電子商取引の健全な発展のために』

— TDBの役割と使命 —

当クラブ会員 後藤 信夫 君

新会員からのメッセージ

本 嶋 公 民 君

1999年6月30日入会

コダック ポリクローム グラフィックス(株) 代表取締役会長



去年の2月かと思いますが、圓谷さんに、新南クラブの夜間例会のジュディ・オングさんの講演会に招待をしてもらいました。講演内容・話術・人柄ともすばらしく、こんな楽しいクラブであればと、圓谷さんにお誘いを頂き、即刻入会することになりました。

入会後ちょうど1年になりますが、入会前に抱いていたロータリーのイメージと実際はかなり違うなと、最初は入会したことを後悔していました。例えば、入会前は、金曜日はハッピーフライデーでネクタイなしのビジネスカジュアルで（いわゆる、ゴルフウェアのような服装とは違う）すごしていましたが、入会後は金曜日でもネクタイありになり、会社の人間にどうしたのかと怪訝に思われる事もありました。しかしながら、せっかく縁があり入会したのだから1年間は努力をしてみようと考え、その価値がどこにあるのだろうと思いつつもメイクアップを一生懸命にやりました。

多数の社員・お客様・社会と一緒に価値のある仕事をするためには、経営者にはミッションが必要と思っています。その意味では、ロータリーの精神に基く活動は自分の経営者としての目標とも相容れるものだ、考えるようになりました。加えて、少しづつ個人的なお付き合いも、火曜会や友もあ会を通じて始まり、クラブに楽しさも見付けられるようになりました。山下会長の今年の夏はノーネクタイ宣言も、私のイメージするロータリーの姿にピッタリで、ますます元気が出てきました。

今年からは、ロータリーの精神に照らした活動を通じて、個人的な楽しさも見つけながら、自然体でロータリアン活動をやりたいと思っています。

写真は、去年の夏に家族全員で、8時間かかって妻と長女はふらふらになりながら、富士山山頂に到達した時に撮ったものです。左から妻秀子、本人、長男公央、長女円。

暑 気 払 い の 会 ～ ビアパーティー ～

8月22日（火） 18:00～20:30

東京全日空ホテル 4F プールサイド

多数のご参加をお待ちしております。

親睦活動委員会



(1) ガイ・ガンディーカー (Guy Gundersen) は、RIが出版した最初のロータリー解説書である「ロータリー通解」の著者である。ロータリーは職業倫理を中心に据えた職業奉仕を標榜する唯一の奉仕団体であると云わ

れているが、ガイ・ガンディーカーは、ロータリー創設初期に職業奉仕がロータリー活動の根本理念であることを強く主張した重要人物の一人である。

1914年の国際大会において、ロータリーは何を目標にするのか、について活発な議論が展開された。その結果、ロータリーの原理(哲学)とその目的を探索するために「ロータリー思想及び教育委員会」が設置され、その委員長に任命されたのがガイ・ガンディーカーである。

ガンディーカーは弁護士であったが後にチェーンレストラン経営に転身して成功を収めた。

ガンディーカーは、1911年フィラデルフィアRCの創立メンバーであり、間もなく会長も勤めた人である。ガンディーカーは「ロータリー思想及び教育委員会」の委員長として研究をし、その研究成果を4部からなるパンフレットとして1916年にRIの機関誌である「ザ・ロータリアン」に連載発表した。後にこれをまとめて「A Talking knowledge of Rotary」と題する小冊子を発行した。

これが、RIとして最初のロータリー解説書と云われるものであり、日本では一般に「ロータリー通解」と訳されている。

(2) この中でガイ・ガンディーカーは「ロータリークラブが他の団体と異なる特徴」として①1業種1会員の限定会員制であること。②会員自身と会員の属する各企業の双方にわたる活動を行うこと。③各会員が各自の職業の中で職業倫理の向上も理念をもって行動すること。の三点を挙げ「ロータリーは職業分類にもとづいて地域社会の職業人の中から1名を選んで会員とし、その会員はロータリーがその職業に派遣したロータリーの代表者なのである」ということを強調している。そして、それらの代表者が例会において、それぞれの職種の立場から得た経営のアイデアをお互いに交換し、より高い職業倫理の啓発を受け、これを実践するのがロータリーであると言う考えを説いている。

米山梅吉氏が「ロータリーは、人生の道場である」と云われたのもこのことを言っているものと思われる。ガンディーカーの基本理念は、「職業倫理の向上」を会員自身の業務は勿論のこと、会員の属する業界にも広げることがロータリー運動である、と云うものであった。

ガンディーカーは、ロータリー運動の推進者として活躍しただけではなく、自らの属するレストラン業界の中でこの理念を普及させるよう努力した。

(3) 1922年ワシントンDCで開催された「全米レストラン連合会」の大会に於いて彼は、レストラン業界の遵守すべき「倫理基準」を起草し大会に諮った結果、レストラン業界はこの基準をレストラン業界の遵守すべき基準として採択したのである。やがて、これが他の業界団体の賛同するところとなり、これを「雛型」として各業界が遵守基準を作って行った。それは、米国のみならず海外にも波及して行った。

その後、数多くの遵守基準が作製されるが、その内容はすべてガンディーカーが1922年の全米レストラン連合会において起草し採択された最初の遵守基準に源を発するものと云われている。時代は下がつて1959年度のRI会長であったハロルド・トーマスは、世に名著

といわれる「ロータリー・モザイク」の中でガンディーカーの思い出をつづり「1952年、私は国際会議に向かう列車の中でガンディーカーと知り合った。私は本会議で職業奉仕の講演をすることになっており、それを知ったガンディーカーから、彼が1923年度RI会長のとき、同じ主題で行った講演のコピーを渡された。私は、これを読んで職業奉仕に関する彼の考え方は、自分が取り上げようとしたすべての主要問題に関し、すでに30年も前に現在の私よりはるかに進んだ考えを持っていたという驚くべき事実を発見した。ロータリーにあっては、原理は少しも変わることがないと云うことを表している」と記している。

(4) 1960年ガイ・ガンディーカーは、この世を去った。その後、ガイ・ガンディーカーが語られる機会はあまり多いとはいえない。

ガンディーカーの職業奉仕を中心とするロータリー観は、必ずしも現代の流れと一致するものではないかもしれない。しかし、ロータリークラブが標榜する「職業奉仕」は、ロータリーの「レーゾン・デトル」であり、ロータリーの歴史の中でガンディーカーの果たした役割は永く記憶されるべきである。

ちなみに、関東大震災の際にRIより多額の義捐金が日本のロータリークラブに贈られたがその義捐金は、RI会長ガイ・ガンディーカーの名で贈られたのである。

なお、このスピーチは田辺賢三氏の多大なご教示を得て行ったことを申し添えておきたい。

◎ロータリー研究会ご案内および日程変更のお知らせ

(清原世話人)

今年度最初のロータリー研究会を9月に開催いたします。

「これからのロータリー、未来に向けて」講師は馬場ガバナール補佐に御願いました。

先日我がクラブで発刊されました『ロータリーが志すもの』のあとがきで田辺パストガバナールが紹介された記事<ロータリーにあっては、原理は少しも変わる事が無い。変化が起こるのは、これらの原理を現在の情勢と時代の必要に應ずるための、実際の適用面だけである。>をふまえ、21世紀にむけたロータリーの在り方を討論したいと考えております。ベテラン会員の参加と友もあ会員全員のご参加を期待しています。

尚、期日を9/22から9/8に変更させていただきます。

9月8日(金) 例会後、13:40~15:00

東京全日空ホテル 1F 朱鷺の間



7月28日/16件 43,000円

2000~2001年度累計277,000円

多額の御寄付を有難うございました。

山下 忠治/入沢さんがニコニコでは、素通りできません。河原 勢自/入沢先生が本日のセミナーは心して聞いてくれるそうです。よろしく。吉田 用親/河原さん本日の卓話、心して聞きます。小湊 雅亮/はじめてのソングリーダーです。よろしく。村山 公士/ロータリー研究会の皆様、昨日はお疲れ様でした。佐々木さんおいしいワインありがとうございました。横山 秀明/お暑うございます。岩瀬 秀郎/来週は夏休みをとり、欠席いたします。毎年と同じく穂高岳に遊びに行ってきます。荻野 道雄/入会2ヶ月、2回のメークアップでどうにか皆勤。加藤 昌明/ヨーロッパに行つて参りました。田村 廣治/2回休みました。圓谷 正和/家族で2週間程ハワイに行つてきました。顔は真っ黒になりましたが、頭の中は真っ白になってしまいました。福島 賢哉/100%皆出席3年になりました。お祝いありがとうございました。小杉 眞史/ロータリー研究会の集いお世話様になりました。入沢さんと目が会ってしまいました。立林 英昭/入沢さん暑い中先週に引き続きニコニコご苦勞様です。後藤 完夫/暑中御見舞いです。入沢さんご苦勞様です。入沢 頼二/たくさんのニコニコありがとうございました。(順不同、敬称略)

東京新南ロータリークラブ

会長: 山下忠治 副会長: 加藤昌明 幹事: 梶内滋男

事務局: 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日: 毎週金曜日 12時30分

例会場: 東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員> 下線は、今週の担当

青野 信次、福島 賢哉、石川 泰啓

清原 元輔、本嶋 公民、村山 公士

庄司 泰典、高須 康有、田中 武

土屋 東一、圓谷 正和、山川 政樹